

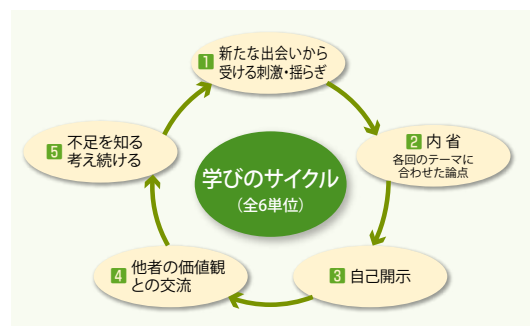
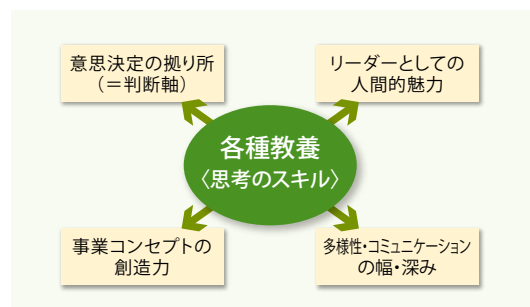
リーダーのための リベラルアーツコース

時代・場所・社会を選ばない『日本発のグローバルビジネスリーダー』を育成。
歴史・世界を巨視的に捉え、自分なりものの考え方の軸を得て、
信頼を集める人格的教養を修めるリーダーシップ開発プログラムです。

コースの特長

1 「ビジネスリーダーとしての魅力と人間力」を磨く、 リベラルアーツ四科の学び

「日本のビジネスリーダーの弱点」の克服、世界のビジネスリーダーとわたりあえる本格的教養として、「哲学」、「宗教」、「歴史」、「国際社会」の四科を主に学習します。



2 「ものの見方・考え方への強いインパクト」をもたらす 各界知識人たちとの対話

各分野専門家から直接、哲学・歴史・思想等を学び、体験し、他社・他者との対話や、個別の思考の鍛錬により、豊かな視点や考え方を獲得し、リーダーに必要な「大局的経営観」を醸成します。

3 意識・行動変容をもたらすための 「学びのサイクル」の徹底

ビジネス経験豊富なコーディネータの進行により、単なる「知識」の習得ではなく、判断の基準となる「自分なりのものの見方・考え方の軸」を形成する対話を徹底的に行います。

期間・日数、定員

2024年9月～2024年12月(全6回・9日間)、定員24名

参加料(税込/1名)

法人会員 ￥605,000
法人会員外 ￥770,000

主な対象者

- 将来の経営幹部候補者
- 国内外に関わらずビジネスリーダーとして活躍が期待される方
- 近い将来に海外事業・業務に従事される方

過去の参加企業(法人格略、一部、会社名当時)※50音順

- | | | | | | |
|---------------|-----------|-------------|-----------|-------------|------------|
| ・アイシン | ・四国計測工業 | ・東京エレクトロン | ・日本航空電子工業 | ・日立製作所 | ・三菱HCキャピタル |
| ・NECフィールドینگ | ・SUBARU | ・東京ガス | ・日本政策金融公庫 | ・本田技研工業 | ・三菱ケミカル |
| ・エムエスティ保険サービス | ・全日本空輸 | ・東京地下鉄 | ・日本たばこ産業 | ・マツダ | ・三菱造船 |
| ・オリンパス | ・武田薬品工業 | ・ニチレイフーズ | ・パナソニック | ・三井金属鉱業 | ・ヤマハ |
| ・小林製薬 | ・TSネットワーク | ・日清オイリオグループ | ・バルコ | ・三井住友海上火災保険 | ・ヤマハ発動機 |
| ・JR東日本建築設計 | ・DCM | ・日鉄ソリューションズ | ・日置電機 | ・三越伊勢丹 | |



討議中心の受講の様子



龍安寺石庭での思索。10月京都合宿にて

プログラム概要(2024年度予定)

プログラム(全6回・9日間)

単位	日程	テーマ	各単位のポイント
1	2024年9月 2日間(通い)	●リベラルアーツ概論 ●哲学 リベラルアーツを学ぶ意義と、共通理解としての「哲学」の技術と意義を理解し、考察する 1)オリエンテーション 2)リベラルアーツを学ぶ意義 3)哲学: 共通理解の技術	事前課題 必読書 経営者講演 個人レポート
2	10月 1日間(通い)	●世界と宗教 宗教を補助線として、グローバル世界、日本社会の見え方を考察する 1)宗教で読み解く世界 2)国際社会での宗教の位置づけ	事前課題 必読書・動画視聴 個人レポート
3	10月 3日間(合宿)	●日本文化、歴史 ●日本人の価値観 日本人の価値観を形作る基礎となる文化、歴史について体験やフィールドワークを交えて深く洞察する 1)日本人の価値観 2)日本の美意識の継承 3)歴史からみた日本人の特性	施設訪問 茶道体験 フィールドワーク 個人レポート
4	11月 1日間(通い)	●国際社会 日本企業や日本の企業人の国際社会におけるプレゼンスとそのとるべき行動について考える 1)ビジネスにおけるルールメイキング 2)国際社会は何を求めているのか	事前課題 必読書 個人レポート
5	11月 1日間(通い)	●人間観、徳 ●倫理観 ビジネスリーダーがもつべき経営哲学について職業倫理、公共哲学の観点も交えて考察、自分なりの経営哲学を模索する 1)職業倫理: 組織の論理と良心 2)リーダーの拠り所: 経営哲学と良心	事前課題 ゲストコーディネータ講義 個人レポート
6	12月 1日間(通い)	●大局観 ●自己、日本、世界 リーダーとしての「決断」、何をなすべきか。個人発表と全体ディスカッションを通じて、自分なりの軸を持つ「哲学」の確立に向けて、深く思索します。本コースの総仕上げとなるセッション 1)リーダーとしてなすべきこと 2)大局観をもつこと 3)自身の「哲学」とは	事前課題 経営者講演 個人発表 事後レポート

※日程・プログラム内容等に変更になる場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。

主な講師陣(敬称略・役職当時)2022年度～2023年度実績

全体コーディネータ



石田 寛
経済人コー円卓会議
日本委員会 事務局長

ゲストコーディネータ



嶋田 博子
京都大学公共政策大学院
教授



山口 周
独立研究者
作家



西 研
東京医科大学 哲学教室
教授



橋爪 大三郎
社会学者
東京工業大学名誉教授
大学院大学至善館教授



小原 雅博
東京大学名誉教授
名城大学特任教授



岡本 隆司
京都府立大学文学部
教授



田中 一弘
一橋大学大学院
経営管理研究科
教授



必読書、参考書籍の一部